

実績確認概要書

平成 27 年 10 月 9 日

ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	株式会社前田鉄工所長野工場の既存照明機器から LED 照明機器への更新による CO2 削減事業
承認番号	KC1323
排出削減事業者名	株式会社前田鉄工所
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構 (その他関連事業者名：八十二リース株式会社)
事業実施場所	株式会社前田鉄工所 長野工場 (住所：長野県須坂市大字豊丘 1385-1)
事業の概要	株式会社前田鉄工所長野工場のメタルハライドランプを LED 照明に更新し、省エネと CO2 排出を削減する
排出削減量の計画	【限界電源炭素排出係数の場合】 2012 年度 44tCO2/年 2013年度～2019年度 105tCO2 2020年度 58tCO2 (事業実施期間合計 837 tCO2) 【全電源炭素排出係数の場合(参考地)】 2012 年度 34tCO2/年 2013 年度～2019 年度 105tCO2/年 2020 年度 58tCO2/年 (事業実施期間合計 827 tCO2)
クレジット認証期間	事業開始日 2012 年 10 月 22 日 終了予定日 2020 年 10 月 21 日
排出削減方法論	方法論番号 006 「照明設備の更新」

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2015年3月31日（第2回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	256tCO ₂ (2013年4月1日～2015年3月31日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第2回実績確認であるため、該当なし。</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働確認 導入した LED 照明設備は実績確認の期間中継続的に稼働していることを、本実績報告対象期間における点灯時間の記録により確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>1) モニタリング方法の確認 関係者へのヒアリング、照明スイッチの所の写真（正副担当者名の表示、照明回路図の表示、点灯・消灯時間記録用紙の備え付け等を確認）並びに計測記録の確認等により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、LED 照明点灯時間のモニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 関係者への質問、測定記録等の確認により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、LED 照明使用時間の記録・保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。</p> <p>3) 排出係数等の係数の確認 使用されている排出係数等が、J-クレジット制度・モニタリング・算定規程(排出削減プロジェクト用)Ver.2.2 及び承認排</p>

	<p>出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
算定期間が 2020 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2013 年 4 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2020 年 10 月 21 日を超えないことを確認した。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）なし。

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネルギー量について、原油換算 115.6kl であることを確認した。

以上